

優良種苗確保事業

(執行委任：農林水産部森林・林業経営課)

企画調整課 植田有美

1. 採種源整備

二本木地内の採種園・採穂園を対象に、下刈り 0.49 ha (延べ面積) を実施した。

研究課 山中 豪

2. 種子生産

(1) 令和5年度の種子生産実績

樹種	種別	指定番号	所在地	面積 (ha)	生産量 (kg)
スギ	特定母樹	三重育 46-28	津市白山町二本木	0.02	2.6
スギ	特定母樹	三重育 46-26	津市白山町二本木	0.02	2.9
スギ	特定母樹	三重育 46-31	津市白山町二本木	0.10	10.5
スギ	特定母樹	三重育 46-32	津市白山町二本木	0.10	3.6
ヒノキ	特定母樹	三重育 46-27	津市白山町二本木	0.02	4.4
ヒノキ	特定母樹	三重育 46-30	津市白山町二本木	0.37	7.9
ヒノキ	精英樹	三重育 46-2 三重育 26-10	津市白山町二本木	0.50	6.8

(2) 花粉症対策に資する種子の生産

5～6月、スギ少花粉ミニチュア採種園、スギ特定母樹採種園、およびヒノキ特定母樹採種園において、着生した球果にカメムシ被害防除のための網袋を設置した。7月、スギ少花粉ミニチュア採種園の母樹77本、スギ特定母樹ミニチュア採種園の母樹219本を対象に、ジベレリン100ppm溶液の散布を2回行った。同月、ヒノキ特定母樹ミニチュア採種園の母樹126個体を対象に、ジベレリンペーストの包埋処理を行った。8月、前月にジベレリン溶液の散布を行ったスギ母樹を対象に、2回目のジベレリン溶液の散布を行った。10～11月、前年度にジベレリンによる着花促進処理を行ったすべての母樹から種子を採取し、精選を行った。11～2月、充実種子選別機を用いて、スギ特定母樹種子の選別を行った。3月、種子選別の結果得られたスギ特定母樹の充実種子、およびヒノキ精英樹の種子を三重県林業種苗協同組合連合会に売り払った。

(3) 採種園の改良および保育

構内のスギ花粉ミニチュア採種園(0.06ha)、スギ特定母樹ミニチュア採種園(0.02ha)、および二本木地内のスギ特定母樹ミニチュア採種園(0.20ha)、ヒノキ特定母樹ミニチュア採種園(0.37ha)、マツノザイセンチュウ抵抗性クロマツ採種園(0.35ha)にて剪定や除草等の維持管理を実施した。